

( 9 ) 中学校英語

出題方針

ア 学習指導要領の目標、内容に即し、「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の3領域から出題する。

イ 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」「表現の能力」「理解の能力」「言語や文化についての知識・理解」の4つの観点から出題する。

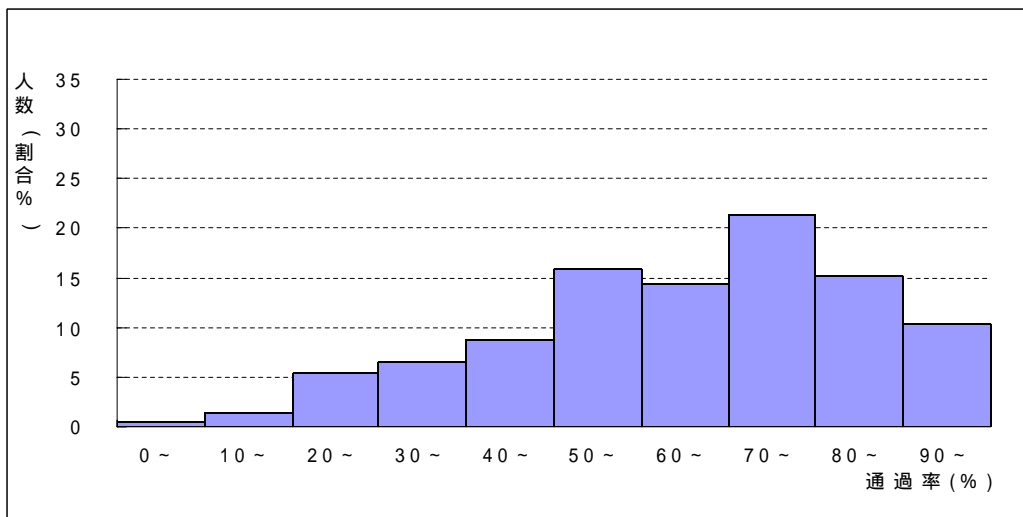
通過率と通過率分布

ア 通過率

通過率	設定通過率
64.6	62.8

イ 通過率分布

通過率	0 ~ 10.0	10.1 ~ 20.0	21.1 ~ 30.0	30.1 ~ 40.0	40.1 ~ 50.0	50.1 ~ 60.0	60.1 ~ 70.0	70.1 ~ 80.0	80.1 ~ 90.0	90.1 ~ 100
分布(%)	1	2	5	7	9	16	15	21	15	10



**考 察**

通過率は64.6%で設定通過率を約2%上回っており、学習内容の定着については、「おおむね良好」な状況と考えることができる。  
約半数の生徒が通過率70%を越えており、学習内容はおおむね定着していると考えられる。

## 各設問の通過率

評価の観点  
 コミュニケーションの基礎・基本態度 B：標準 C：応用  
 表現の能力 過去問  
 理解の能力 県：H14山口県学力調査問題  
 言語や文化政策研究センター教育課程研究センター教育課程実施状況調査問題

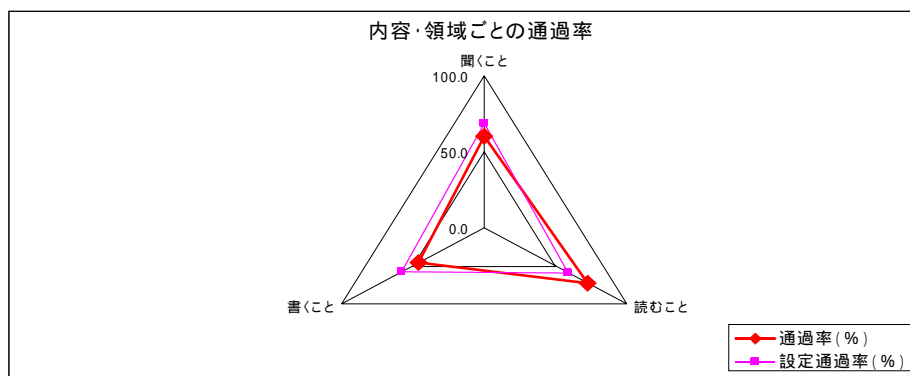
問題	連番	領域	評価の観点	難易度	過去問	内 容	通過率	設定通過率		
1	1	聞くこと		A	県	絵の内容についての質問に対する適切な応答文を選択肢の中から選ぶ。	94.1	80.0		
	2			A	県	絵の内容についての質問に対する適切な応答文を選択肢の中から選ぶ。	57.7	70.0		
	3			A	県	絵の内容についての質問に対する適切な応答文を選択肢の中から選ぶ。	64.8	70.0		
2	1 番目			A		ある日の出来事を聞いて、その内容の順番となるよう絵を並べ替える。	61.8	70.0		
	2 番目			B		ある日の出来事を聞いて、その内容の順番となるよう絵を並べ替える。	42.9	65.0		
	3 番目			B		ある日の出来事を聞いて、その内容の順番となるよう絵を並べ替える。	48.5	65.0		
	4 番目			B		ある日の出来事を聞いて、その内容の順番となるよう絵を並べ替える。	49.9	65.0		
	5 番目			A		ある日の出来事を聞いて、その内容の順番となるよう絵を並べ替える。	82.4	70.0		
3	1			読むこと		A	県	相手の発話に対する適切な応答文を選択肢の中から選ぶ。	77.7	70.0
	2					B	国	相手の発話に対する適切な応答文を選択肢の中から選ぶ。	39.1	65.0
	3					B	国	相手の発話に対する適切な応答文を選択肢の中から選ぶ。	43.5	65.0
4	1	A				対話が行われている場面を選ぶ。	80.2	70.0		
	2	A				対話が行われている場面を選ぶ。	91.2	70.0		
	3	A				対話が行われている場面を選ぶ。	88.7	70.0		
	4	B				対話が行われている場面を選ぶ。	81.9	65.0		
5	1	B				何についての説明文なのかを選択肢の中から選ぶ。	75.6	65.0		
	2	B				何についての説明文なのかを選択肢の中から選ぶ。	73.5	65.0		
	3	B				何についての説明文なのかを選択肢の中から選ぶ。	89.5	65.0		
	4	B				何についての説明文なのかを選択肢の中から選ぶ。	73.6	65.0		
6	1	書くこと		C	県	対話文を読み、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ。	49.0	50.0		
	2			C	県	対話文を読み、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ。	56.2	55.0		
7	1			B		メール文を読んで、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ。	90.3	60.0		
	2			B		メール文を読んで、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ。	84.1	60.0		
	3			C		メール文を読んで、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ。	85.9	55.0		
4 (質問1)	2.5			C		メール文を読んで、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ。	82.8	55.0		
	2.6			C		メール文を読んで、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ。	65.6	50.0		
8	1			A		メモの内容が伝わるように( )内に適切な語を正しく書く。	56.0	70.0		
	2			A		メモの内容が伝わるように( )内に適切な語を正しく書く。	62.2	70.0		
	3			A		メモの内容が伝わるように( )内に適切な語を正しく書く。	51.8	70.0		
	4			A		メモの内容が伝わるように( )内に適切な語を正しく書く。	53.0	70.0		
9	1	読むこと・書くこと		C		自然な流れの対話になるように空白部分に入る3語以上の英文を書く。	55.4	50.0		
	2			C	県	自然な流れの対話になるように空白部分に入る3語以上の英文を書く。	32.6	40.0		
	3			C	県	自然な流れの対話になるように空白部分に入る3語以上の英文を書く。	36.7	40.0		
10	3.4	書くこと		C	国	夏休みにどのように過ごしたかについて、与えられた出だしに従い、3文以上書く。	18.5	50.0		
平均							64.6	62.8		

### 考 察

全問題のうち、設定通過率を上回るものが17問、同程度のものが3問、下回るものが14問である。このことから、学習内容はおおむね定着していると考えられる。

## 内容・領域ごとの通過率

内容・領域等	聞くこと	読むこと	書くこと
通過率(%)	60.2	71.8	45.8
設定通過率(%)	68.6	58.3	57.5

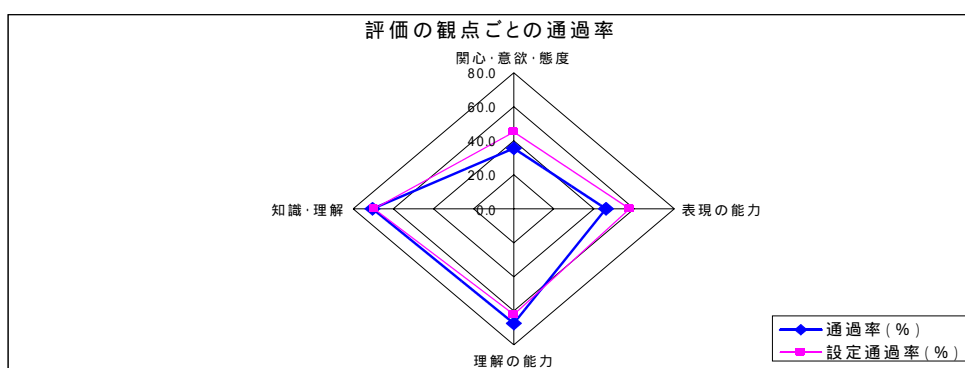


### 考察

「読むこと」については、通過率が設定通過率を上回っていることから「おおむね良好」な状況と考えることができる。  
 「聞くこと」「書くこと」については、通過率が設定通過率を下回っていることから「おおむね良好」な状況とはいえないと考えることができる。

## 評価の観点ごとの通過率

内容・領域等	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
通過率(%)	35.8	45.8	67.4	70.6
設定通過率(%)	45.0	57.5	62.2	69.4



### 考察

「理解の能力」については通過率が設定通過率を上回っていることから「良好」、「知識・理解」については、ほぼ同程度であり「おおむね良好」な状況と考えることができる。  
 「関心・意欲・態度」「表現の能力」については、通過率が設定通過率を下回っていることから「おおむね良好」な状況とはいえないと考えることができる。

## 今後の指導について（指導方法改善のポイント）

### 全 体

「読むこと」については、良好な状況である。まとまった量の英文を読んで複数の情報を整理して正確に読み取る力をさらに付けていくことが大切である。

「聞くこと」「書くこと」については、通過率が下回っていることから、実践的コミュニケーション能力の視点を取り入れた学習活動を継続的、計画的に展開していくことが大切である。

### 内容・領域別

#### 聞くこと

- ・ 語句や文を聞き分けたり、質問や指示などに適切に应答したりすることに課題があることから、既習表現やclassroom Englishを積極的に用いて授業を進めるとともに、英語でのコミュニケーション活動を増やすことが必要である。その際、正しい形式による应答と相手の意向を踏まえた应答を重視する言語活動をバランスよく仕組むことが大切である。

#### 読むこと

- ・ 「読むこと」については良好な状況と考えることができるが、さらに教科書教材を用いた指導を継続していくとともに、設問の仕方を工夫したり、教科書以外の英文に多くふれさせたりするなどの改善が大切である。

#### 書くこと

- ・ 基本的な単語や文章を正しく書くことに課題があることから、必修単語や基本文型について、反復練習や小テストによるチェック等を通して、定着を図る必要がある。
- ・ 話の流れを意識しながらまとまった量の英文を書くことに課題があることから、1文から徐々に量を増やししながら、自分の考えなどについて書く活動を継続的に行う必要がある。その際、文のつながりや構成に留意した書き方を具体的に指導することが大切である。